



# 森のびょういんの一年

獣医師 高橋 拓



森のびょういんでの治療

平成20年4月に森のびょういんが稼働してから一年が経とうとしています。

この間の活動実績は、診療件数216件、入院件数64件(うち退院件数46件、死亡件数17件)、手術件数26件、レントゲンの撮影件数60件でした(2008年12月末現在)。

新しい病院ができ、診察業務の幅はかなり広がりましたが、野生動物の病気やケガは、並大抵の努力では完治しません。たとえ手術治療が上手くいったとしても、術後管理がとても大変なのです。術後のストレスで死亡してしまう動物、治療を続けることでさらに

病状を悪化する動物など、人の手が加わることは野生動物にとってストレス以外の何物でもありません。

治療器具や診断装置が進歩しても、重要なのはその動物のこころを読むことです。なるべく動物の体力を奪わない治療を心がけ、その動物が生きるために必要最少限の治療、すなわち生きる力を伸ばす治療をしなくてはなりません。判断をあやまると、すぐに死んでしまいます。そのためには、私たち獣医師も日々勉強し、飼育員と協力しながら動物と向き合い、最善を尽くし、努力し続けなくてはいけません。

まだまだ新米獣医ですが、動物のこころを読む獣医になりたいと日々思っています。



屋外での処置の様子

## こんにちは さようなら 動物情報

**出生**

10月16日生まれ

アフリカタテガミヤマアラシ



10月16日、メス「ワヤ」が赤ちゃんを出産しました。春には一般公開ができる予定です。お楽しみに。

**搬出**

10月6日、群馬サファリパークへ

ワピチ



施設の改修にともない、ワピチ2頭(いずれもオス)を群馬サファリパークに搬出しました。

**搬出**

12月26日、日立市かみね動物園へ

シセンレッサーパンダ



レッサーパンダのメス「麻麻(2005年7月7日生)」は、繁殖目的のため茨城県の日立市かみね動物園にお嫁りました。

**搬出**

10月6日、岩手サファリパークへ

ムフロン



施設の改修にともない、ムフロン全頭(オス4頭、メス1頭)を搬出しました。これにより、本園でのムフロン展示は終了となりました。

**訃報** | コモンマーモセット 9月8日



妊娠中だったマーモセットファミリーの母親が死亡しました。逆子で難産となったため、体力を消耗したことが原因と思われます。

**訃報** | カピバラ「たくみ」 11月11日



カピバラの「たくみ」が、ケガによる外傷等のショックによる衰弱のため、死亡しました。7歳でした。